



名古屋大学 予防早期医療創成センター 第17回研究会

<http://www.pme.coe.nagoya-u.ac.jp/conference/20161107/>

11月7日(月) 名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館

15:00 ~15:10	挨拶	名古屋大学 予防早期医療創成センター長 医学系研究科教授	門松 健治 (かどまつ けんじ)
15:10 ~15:55	講演1	ヘルスケア領域におけるソーシャル・インパクト・ファイナンスの可能性 経済産業省 商務情報政策局 ヘルスケア産業課 課長補佐	植木 貴之 (うえき たかゆき)
15:55 ~16:40	講演2	バイオメカニクスの予防早期医療への応用 名古屋大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 教授	松本 健郎 (まつもと たけお)
16:40 ~17:25	講演3	血管を診る~10年の足跡 株式会社ユネクス 代表取締役社長	益田 博之 (ますだ ひろし)
17:25 ~17:30	挨拶	名古屋大学副総長 学術研究・産学官連携推進本部長 未来材料・システム研究所 材料創製部門	財満 鎮明 (ざいま しげあき)
17:40 ~18:40	意見交換会 (於ES総合館1階 レストランE・ジロー 会費3000円 どなたでもご参加頂けます。)		



ネットでの申し込み：下記URL 又は左記QRコードにアクセスし、
必要事項を選択記入の上ご登録下さい。 www.pme.coe.nagoya-u.ac.jp/entry/



メールでの申し込み：1)ご所属 2)氏名 3)連絡先 4)意見交換会(会費制3,000円)の
参加可否を下記メールアドレス迄、お知らせ下さい。

予防早期医療創成センター 事務局 kou-kyoten@adm.nagoya-u.ac.jp

問い合わせ先

名古屋大学 予防早期医療創成センター
URL <http://www.pme.coe.nagoya-u.ac.jp/>
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学
ナショナルイノベーション・コンプレックス(NIC)5F
TEL・FAX : (052) 789 - 5499
E-mail: 'PME事務局
kou-kyoten@adm.nagoya-u.ac.jp



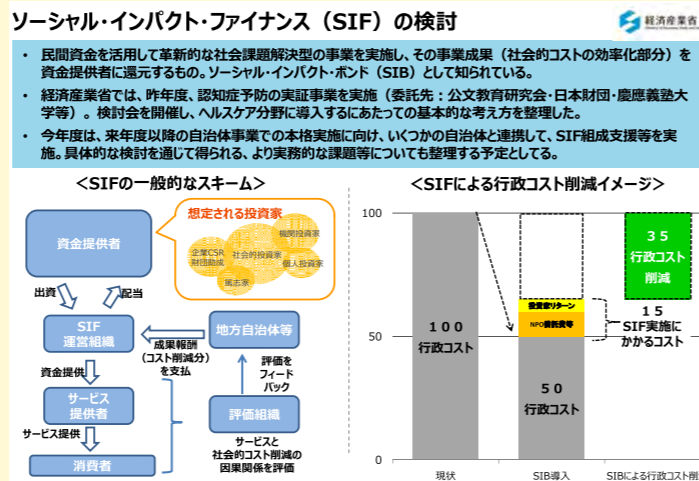
【アクセス】
地下鉄名城線
名古屋大学駅
2番出口より
徒歩7分



講演1 ヘルスケア領域におけるソーシャル・インパクト・ファイナンスの可能性

経済産業省 商務情報政策局 ヘルスケア産業課
課長補佐 植木 貴之 (うえき たかゆき)

高齢化により、医療や介護に関する課題やニーズは増大しています。一方、財政事情も厳しくなっています。このため、ヘルスケア領域の課題を民間のノウハウや資金で解決することを目指し、昨年度よりソーシャル・インパクト・ボンドと呼ばれる手法の活用可能性について、検討を開始しました。その取組の現状や今後の方向性について報告します。



講演2 バイオメカニクスの予防早期医療への応用

名古屋大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻
教授 松本 健郎 (まつもと たけお)

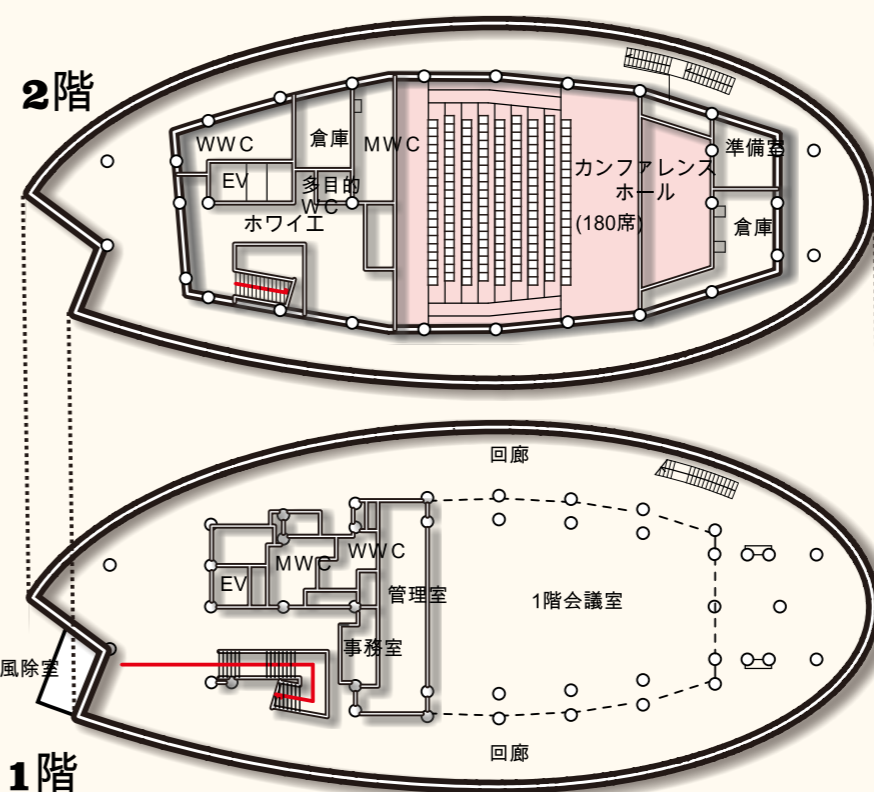
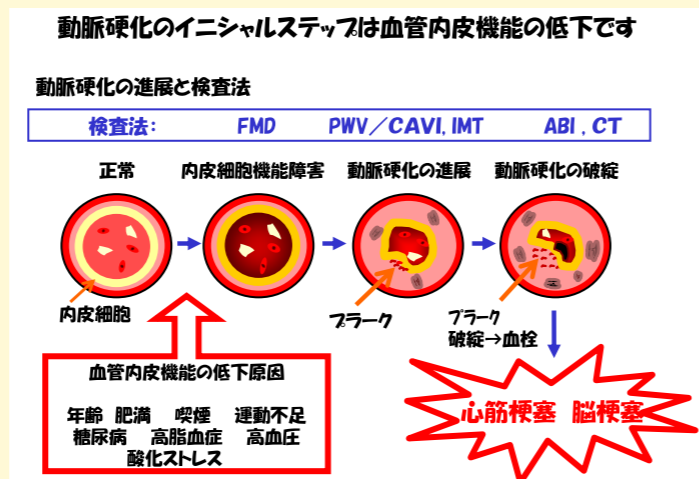
筋肉は鍛えれば太く逞しくなり、使わないと痩せ衰えるように、力は我々の体と密接な関係があります。バイオメカニクスは、このような力と生命現象の関係を明らかにし、得られた成果を医学・生物学や工学に応用する学問・研究領域です。本日の講演では、バイオメカニクスの予防早期医療への応用についてご紹介いたします。



講演3 血管を診る～10年の足跡

株式会社ユネクス
代表取締役社長 益田 博之 (ますだ ひろし)

WHOによると世界の死亡要因の60%が生活習慣病に起因し、うち50%は脳梗塞、心筋梗塞など血管疾患が原因です。医療費だけではなく、患者の経済活動減による損失も大きく、先進国、新興国ともに心血管疾患予防に取り組んでいます。血管の健康維持を司る血管内皮の異常をいち早く見つける検査、FMD血管内皮機能検査の開発について御紹介します。



野依記念学術交流館

研究会会場カンファレンスホールへは、矢印に沿って2階にお進み下さい。意見交換会は、別棟 (ES総合館1階 シェ・ジロー) です。



【予防早期医療創成センターのご案内】

Innovative Research Center for Preventive Medical Engineering

- 名古屋大学では、予防早期医療に関わる広範で複合的な研究課題に対し、医工等分野を超えた連携や産学官の連携により、融合研究に取り組む拠点として「名古屋大学 予防早期医療創成センター」を設置致しました。
- 異分野・異業種が集う研究拠点で、予防早期医療に関する新しい価値を創造することを目的に、「健康から疾病までのシームレスなケアシステム」により、「蓄積した“個人”の健康・医療情報」から“個人”に最適な予防や早期医療を行う」為の研究を実施しております。
- 当センターでは、融合研究を刺激しより発展させるような契機として、定期的な研究会を開催しております。どなたでもご参加頂けます。新たな情報収集や、協働研究の契機として、多くの方のご参加をお待ちしております。



センターに関するご質問・ご相談は、下記まで御連絡下さい。



名古屋大学 東山キャンパス ナショナルイノベーション複合施設 (NIC) 5F (上図参照)
TEL・FAX : (052) 789-5499
kou-kyoten@adm.nagoya-u.ac.jp

